

広報 かるまい Karumai 4

町の魅力と市民の輝く姿を届ける情報誌

Apr. 2025
vol. 793





した日常生活が送れるよう支援していきます。

町民の多様なニーズに応じたスポーツプログラムの導入を進め、健康維持のため運動できるよう町内施設の計画的な修繕を図ります。

特定健診やがん検診の実施、生活習慣改善に向けた健康教室を開催します。特定保健指導の充実、糖尿病と重症化予防、脳卒中対策を進めます。高齢者の保健事業では、介護予防と一体的に、心身の活力を保つ「フレイル予防」に取り組み、自殺相談体制の強化と周知、ゲートキーパーの養成など体制づくりに努めます。

第3期軽米町データヘルス実施計画に基づき、国民健康保険事業の効果的で効率的な保険事業と医療費の適正化、保険財政の安定的な運営に取り組みます。

後期高齢者医療事業についても、保険料の確実な収納と各種検診の受診率向上を図ります。

認知症に関する正しい知識の普及啓発と本人や家族への支援に努め、住民の支え合いの活動

の協議体である「軽米結つこの会」の運営を継続支援。「軽米町障害者福祉計画」に沿った自立支援給付や地域生活支援事業を実施します。

「子育て環境日本一を目指すまちづくり」

子育て世代包括支援センター「めぐかる」を中心に、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な保健師・助産師が相談にあたります。妊娠中に支援金を支給する「出産・子育て応援給付金」（令和7年度は「妊婦のための支援給付金」と、令和6年度から始めた1歳児未満の乳児世帯へのオムツ代の一部助成により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

令和5年12月から宇漢米館内に設置した子育てや育児の相談の場「ピヨピヨ広場」では、今後利用者意向に沿った事業を実施。「軽米児童クラブ」への小軽米小、晴山小学校からの送迎を、令和7年度は長期休業期間中も拡大し実施します。

令和4年度から完全無償化し

た、こども園・保育園の保育料を継続。花のまち軽米こども園で行う「一時預かり」は、町内の児童は保育料を無償にします。

学校教育では、学力向上支援員と特別支援員を全小中学校に継続配置し、個々に応じたきめ細やかな指導により学力向上に努めます。

令和3年度から実施する小中学校児童生徒の学校給食費の無料化を継続。学校給食センター調理機器等を計画的に更新し安全安心な給食の提供に努めます。

県立軽米高等学校の1学年2クラスの維持に向け県に強く要望していきます。同校教育振興会への支援を継続し、令和7年度は新制服への購入費助成を追加します。

「資源を活かした地域産業のまちづくり」

農業施策では、6年度に策定した「地域計画」に沿って担い手への農地集積・集約化を進める新たな支援制度を創設します。親元就農の推進、認定農業者を中心に担い手育成に取り組



令和7年度 町の 施政方針

2月27日から開かれた町議会定例会で、山本賢一町長が令和7年度の施政方針を述べ、本年度にかける決意を表明しました。施政方針の要旨をお伝えします。

令和7年は昭和30年の町村合併から70周年を迎えます。長年、町勢発展にご尽力された諸先輩方、町民の皆様にご敬意を表し、町の更なる発展のため全力で取り組めます。

音更町との姉妹締結も40周年を迎えます。これまでスポーツや文化、小学校の相互訪問など交流が展開されてきましたが、これを機に両町の絆がさらに深まり未来に発展していくよう交流事業を進めます。

「豊かな自然と美しい景観のまちづくり」

清潔で住みよいまちづくりに町民総参加のクリーンアップデーと、花いっぱいコンクールを通じ、町民一体となって花のあふれるまちづくりを進めます。山内地区に計画の折爪岳風力

発電所は、令和8年に稼働予定。（仮称）小軽米風力発電事業は、環境アセスメントに従って計画が進められています。太陽光・風力・鶏糞バイオマスの各発電所、ミレットパーク・ソーラー館などの再エネ施設を活用した環境学習も充実させていきます。

町内で生産される電気の利用や町民への再生可能エネルギー導入の普及啓発を図ります。電気自動車、家庭用太陽光発電設備への助成事業「ゼロカーボン推進事業費補助金」により、地球温暖化対策及び脱炭素社会の実現を目指します。

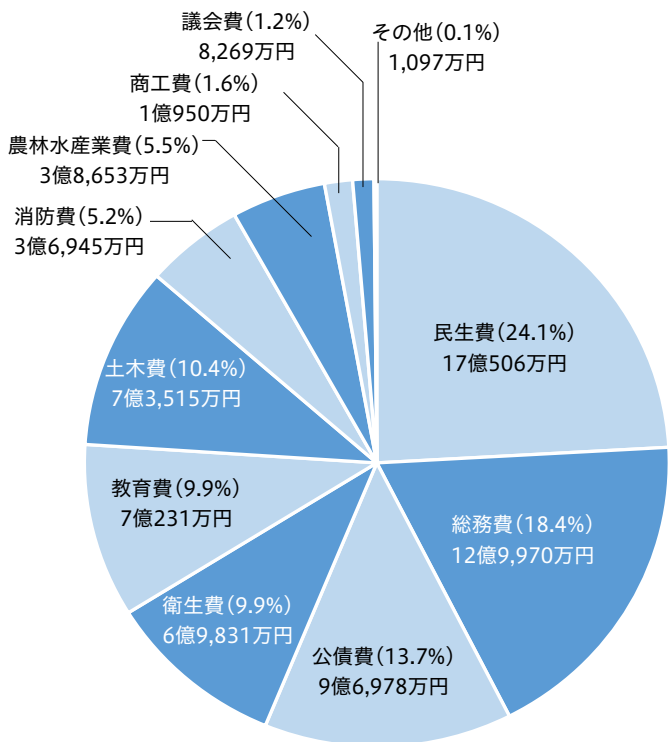
「一人一人がいきいき暮らすまちづくり」

高齢者・障がい者世帯が対象の「高齢者ゴミ出し支援事業」により、住み慣れた地域で自立

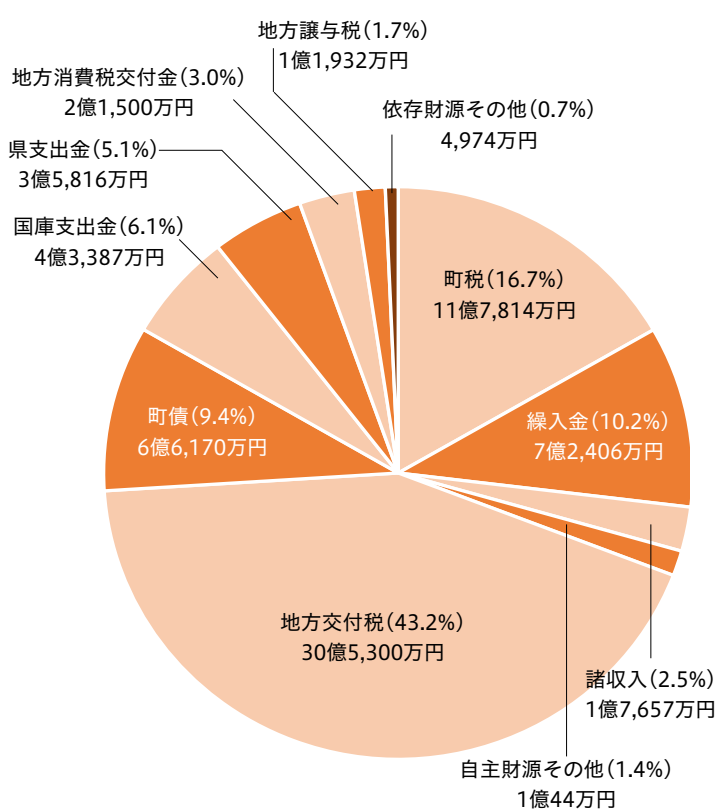


一般会計当初予算は前年度比 6.8% 増

一般会計の歳出



一般会計の歳入



令和7年度一般会計当初予算

70億7,000万円

7年度の町づくりにかかる予算は、前年度から4億5千万円の増額となりました。予算の概要についてお知らせします。

令和7年度一般会計当初予算は、新規事業として「メモリアルブリッジ床版張替改修事業」「若者定住住宅整備事業」「システム標準化改修業務」「自立・分散型エネルギー供給システム構築等業務」などの増により、前年度比6.8%、4億5千万円増の70億7千万円として計上しました。

歳入は、償却資産に係る課税標準額の減額により固定資産税の1211万円余りの減額が見込まれますが、町税の確保や適正な受益者負担をお願いしつつ、ふるさと納税などの自主財源の確保に努めます。歳出は事務事業の見直しをはじめ、地域活性化や福祉の向上、教育環境の充実等、優先的事業への重点配分に努め予算編成しました。5億2千万円近くの財源不足は、財政調整基金により調整しました。

今後も財政運営は、厳しい状況にあります。将来的負担の軽減を図るため、創意工夫により一層効率的な予算執行に努めます。



み、地域おこし協力隊制度も活用します。

7年度から新たな対策期が始まる日本型直接支払制度では、農用地保全活動や環境保全型農業の取組みを支援します。廃プラスチックの排出抑制に向けた生分解性資材普及拡大事業を進め、農作業の労力省力化も支援します。主食用米の価格高騰で、飼料用米からの作付転換が見込まれますが、転作作物の生産を維持しながら農家所得の向上に取り組みます。

有害鳥獣の被害対策には、柵

による侵入防止対策、鳥獣被害対策実施隊の組織強化及び隊員の確保に努めます。

畜産では、肉用繁殖農家の基盤強化に繁殖雌牛の導入、自家保留経費の一部を支援します。

林業振興では、木炭、シイタケ生産者や森林組合等と連携した森林整備事業や広葉樹里山森林資源活用事業等を進めます。

長引く物価高騰対策に「プレミアム付き商品券」の発行を支援し、町内商店等の利用促進、商店街の魅力向上に努めます。商工関係団体とともに「かるまい文化交流センター」を活用した魅力的なイベントなど中心商店街の賑わい創出に努めます。

「多様な交流が生まれる魅力あるまちづくり」

かるまい文化交流センターは開館以来、来館者は延べ約7万人を超えました。6年度はオーブニングイヤーとして町文化協会などと連携して展開することができました。

観光需要回復の兆しが見える

中、チューリップをはじめ自然や花を観光資源に交流人口の拡大に努めます。SNSを活用し、情報発信強化と町のイメージアップ、交流の創出に取り組みます。

若者向けの住環境の整備に着手します。旧青少年ホームの跡地を子育て世代や若者が居住できる住宅整備を進め、7年度は基本方針・基本構想の策定と土地造成工事に着手し、8年度は住宅整備を進めたいと考えています。他の町遊休地の活用策と併せて、移住定住の支援制度等を総合的に検討します。

地域おこし協力隊、地域活性化起業人やふるさと納税を活用し、交流人口、関係人口の拡大に努めます。

「共に支え合う安心・安全なまちづくり」

公共交通の利便性の向上に向けて、7年度は利用状況や住民ニーズ調査を行い、現状に合った公共交通の構築をめざします。自主防災組織の結成支援、防

災士の資格取得へ支援を継続。消防団の運営支援のほか小型動力ポンプ付積載車の更新、消防団活動服の更新を行います。

町道整備では参勤街道線ほか6路線の整備を進めます。町道橋に加え、新たに農道橋、林道橋の点検を行うほか、橋梁長寿命化修繕計画に基づき7年度は町道蛇口四斗餅線三貫橋の補修工事を行い長寿命化を図ります。

一般住宅の耐震診断費や耐震改修工事費への助成、住宅リフォーム奨励事業のほか、下水道の普及促進、水道施設の老朽管路及び機器の計画的な更新に努めます。

健全な財政運営と行政のDX化を進め、事務の効率化と行政手続のオンライン化を拡大し利便性向上に努めます。広報紙、かるまいテレビ、ホームページ、行政無線放送、SNSなどの媒体を総合的に活用し、効果的な情報発信を強化します。

7年5月で小軽米・晴山両出張所を廃止し、6月から郵便局への戸籍事務の委託を進めます。

令和7年度 教育 行政方針

町議会定例会で小林昌治教育長が示した令和7年度教育行政方針の要旨をお伝えします。



町の教育行政は、学校、保護者、地域の方々など皆様のご努力により、児童生徒の健やかな成長と生涯学習の充実が図られており深く感謝申し上げます。

令和7年度は国・県の動向を十分に踏まえ、令和5年度策定の「軽米町教育振興基本計画」に基づき、軽米の将来を担う子どもたちの健全な成長と生涯学習の町づくりをさらに発展させるよう努めます。

学校教育では、児童生徒が自分らしく生き生きと学び、夢を育み、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的に兼ね備え、社会を創造する「生きる力」を身に付けさせるための教育を進めます。

社会教育では、地域や家庭におけるつながり合いや支え合いが育まれ、一人ひとりの人生が豊かで、活気ある地域社会の形成に貢献できる環境づくりを目指します。特に、かるまい文化交流センターの円滑な運営と人が集い交流する拠点となる運営を目指します。

1 学校教育の充実

(1) 確かな学力を育む教育
「子どもを主語にした学び」「わかる授業づくり」を推進し、教員の授業力向上を図ります。

学力向上支援員を配置し、夏・冬休み期間に学習会を実施。英語検定料などを助成し、主体的に取り組む力を育むことを目指します。町内事業所と協力し職場体験学習に取り組みます。

小・中学校への外国語指導助手の配置、ICT機器の活用と学校・家庭と連携して情報セキュリティや情報モラルに関する資質・能力の育成を図ります。

(2) 豊かな心を育む教育

道徳教育、ボランティア、自然体験、スポーツや伝統芸能の継承など家庭や地域と連携し生き方などについて考えを深める学習機会の充実に努めます。学校教育アドバイザー、福祉機関などと連携し児童生徒に寄り添った教育相談体制の充実、教育支援センター等の運営の充実を図ります。児童生徒の日常を注意深く見守り、アンケートや

面談により、いじめの早期発見と迅速な対応に努め、組織的な対応強化を図ります。

(3) 健やかな体を育む教育

学校保健の充実、規則正しい生活習慣、スポーツに親しむ習慣づくりを進め、心身共に健康な児童生徒の育成を図ります。

学校給食では発達に応じた栄養管理と地産地消により、安心・安全な給食の提供に努めます。

(4) 特別支援教育の充実

就学前から卒業まで一貫した支援体制を構築。各学校への特別支援員を配置し、個に応じたきめ細やかな対応に努めます。

(5) 地域と共にある学校づくり

学校運営協議会の充実、学校・家庭・地域との連携、協働による教育の推進に取り組む。「まなびフェスト」を活用した「学校評価」の取組、学校運営計画の改善に生かすよう努める。

(6) 教育環境の充実

備品整備や施設の維持管理に努め、効率的で安全なスクールバス運行に努めます。中学校部活動の「地域移行」「地域連携」を推進します。



(7) 中高一貫教育の充実

中・高での地域学習「かるまい学」や交流授業、地域とのかわりを大切にした教育活動を推進し、引き続き県立軽米高校の魅力づくりを支援します。

(8) 教職員研修の強化

オンライン研修や先進校視察など人材育成に努め、教職員の服務規律の確保に努めます。

2 生涯学習の推進

(1) 生涯学習の推進

生涯学習推進本部を中心に町民・団体・関係機関・行政が連携した「協働参画による生涯学

習のまちづくり」を進めます。

生涯学習カレンダーでの情報提供、かるまい文化交流センターのイベント企画、各団体の活動支援と、自治公民館活動を通して地域コミュニティづくりを支援します。

(2) 家庭と地域の教育力向上

保健・医療・福祉団体との連携を進め家庭教育学級の充実に努めます。音更町姉妹締結40周年の交流事業や子ども会活動、伝統文化の継承など将来を担う青少年の健全育成に取り組めます。放課後児童の居場所づくりや登下校見守り活動を実施。教育振興運動を通して「家庭学習の充実」「体験活動の充実」により心身ともに健康な青少年の育成に努めます。

(3) 生涯にわたる学習活動支援

町民ニーズに応じた学習機会や情報提供に努め、社会参加活動と町民の主体的な学習活動を支援します。寿大学の学習内容の充実を図り、世代交流で高齢者の社会参加を進めます。

(4) 社会教育環境の整備充実

かるまい文化交流センターを

3 生涯スポーツの振興

活用しやすい施設運営に努めます。町立図書館の蔵書と図書館機能を充実しサービスの向上に努めます。ボランティアによる図書館ひろば、学習スペースの充実など全ての利用者に親しみやすい図書館を目指します。

町民誰もがスポーツに親しむ習慣をつくれる環境づくりと、健康づくり事業との連携を図ります。町内各施設の環境整備と団体主催のスポーツ活動を支援し、競技人口の拡大や指導者人材の発掘・育成に努めます。7年9月に軽米町で開催予定の岩手県スポーツ推進委員研修会等の円滑な運営をめざします。

4 多様で個性ある文化の創造

町民文化祭、郷土芸能、生涯学習フェスなど関係団体と協働で開催します。郷土芸能は貴重な文化遺産として支援を継続しながら保存と継承に努めます。有形・無形文化財の調査・記録保存、文化財展の開催など公開の機会をつくります。

令和7年度 役場新体制組織図

総務課

主な業務
財政、人事、給与、法規例規、情報公開、選挙事務、行政区長、消防、防災、地域情報化、栄典表彰など

課長 日山 一則

総務担当係長 副主幹兼地域防災担当係長（再）
大村 亮憲 松山 篤

副主幹（再） 主任（併任） 主任
吉岡 靖 笹山 泰嵩 下谷地 さくら

主事 主事 用務員
日山 雪菜 福田 丈幸 田中 裕子

派遣
町社会福祉協議会（再） 二戸地区広域行政事務組合 岩手県後期高齢者医療広域連合
外山 充 大川 訓寿 明岡 寿

選挙管理委員会事務局

主な業務
選挙事務

事務局長（併任）日山 一則

書記
笹山 泰嵩 総務課職員が併任

地域整備課

主な業務
町道管理、農林道管理、河川管理、ダム管理、町営住宅、公園管理・整備、除雪、下水道施設の管理、下水道料金など

課長 神久保 恵蔵

環境整備担当係長 副主幹兼上下水道担当係長（再）
紫葉 優樹 坂下 浩志

主任 主任（再） 主事
玉舘 透 橋本 邦子 小林 大軌

技師 技師 主事
杉澤 航也 百鳥 仁 ★中里 徹也

運転手
江刺家 祥平

町長 山本賢一

副町長 江刺家雅弘 教育長 小林昌治

政策推進課

主な業務
総合計画、企業誘致、公聴広報、統計、秘書、移住定住、空き家バンク、公共交通、ふるさと納税など

課長 野中 孝博

主幹兼政策企画担当係長 移住交流担当係長
鶴飼 義信 山下 善昭

副主幹（再） 主任 主任
福島 貴浩 工藤 美紀子 菅原 里枝

主事 主事 主事
古里 結美 小林 奈歩 小田島 碧海

運転手
工藤 剛

産業振興課

主な業務
農業の担い手、農地利用、畜産、鳥獣保護・被害対策、ホップ、飼料米、観光イベント、中小企業支援、地場産業支援など

課長 輪達 隆志

農林振興担当係長 商工観光担当係長
川島 幸徳 小野寺 繭子

主任 主任 主事
小林 誠 小笠原 信也 川崎 彩香

主事 主事 主事
松坂 俊也 門前 拓希 若山 元気

主事補 主事補
★岡堀 渚 ★馬場 涼太

農業委員会事務局

主な業務
農業委員会、農業者年金、農業新聞

事務局長（併任）輪達 隆志

係長（併任）
川島 幸徳 農林振興担当職員が併任

教育委員会事務局

主な業務
学校教育、スクールバス、学校給食、育英奨学金、社会教育、文化財、図書館、体育館・運動場、宇漠米館管理など

教育次長 古舘 寿徳

副主幹兼教育総務担当係長 副主幹兼生涯学習担当係長（再）
藤田 直行 梅木 勝彦

主任 主任 主事
川原 愛実 工藤 正弥 関向 幹也

主事 主事 主事補
蛇口 彩菜 山下 海斗 高橋 宥太

主事補 運転手 指導主事
★高橋 清楓 荻敷山 佳樹 稲垣 道子

異動のあった者は職名又は名前を色づけ
★は新採用職員
（再）は暫定再任用職員

税務会計課

町・県民税、軽自動車税、固定資産税、課税証明書、確定申告、納税相談、滞納整理、県証紙販売など

課長 寺地 隆之

主幹兼課税担当係長兼収納・会計担当係長
於本 博之

主任 主任 主事
★福田 伸一 小野寺 悟 山田 のぞみ

主事 主事 主事
圃田 菜穂実 永井 重徳 長谷川 安実

健康福祉課

主な業務
高齢者福祉、生活保護、保育園運営、障がい者支援、介護保険、虐待対応、検診、母子手帳、健康相談など

課長 竹澤 泰司

副主幹兼福祉担当係長 主幹兼健康づくり担当係長
寺地 亜紀子 日向 安子

上席主任栄養士（再） 上席主任看護師
工藤 晃子 下谷地 由美子

上席主任社会福祉主事 主任保健師
山田 里美 小林 真由美

主任 主任（再） 主任社会福祉士
山下 博之 角田 貴浩 田代 沙織

主任保健師 主任保健師 保健師
古舘 里美 八幡 美紀 瀧澤 里奈

主事 主事 栄養士
佐々木 莉紗 小林 蓮 ★田中 春那

栄養士 保健師
★塩田 嘉音 ★田口 麗奈

退職（3月31日付）

上席主任栄養士 栄養士 保育士 保育士
工藤 晃子 古里 京子 吉田 彩香 玉舘 祐斗

町民生活課

主な業務
戸籍、住民票、マイナンバー、パスポート、ごみ回収、交通安全、国民年金、医療保険、医療費、犬の予防注射など

課長 輪達 ひろか

総合窓口担当係長 町民生活担当係長
紫葉 千賀子 加藤 美紀

主任 主任 主事
玉舘 博一 鶴飼 有賀 久保田 史葉

主事 主事補
紫葉 敬太 皆川 椋太

花のまち軽米こども園

園長 下斗米 敏

主任保育士 主任保育士 主任保育士
山仁 江利子 高田 牧子 金田 奈々

主任保育士（再） 保育士 保育士
中村 由季 安藤 美由紀 ★於本 寿衣

保育士 保育士 調理師（再）
藤田 由貴子 日山 侑香 新井田 直子

小軽米保育園

園長 鶴飼 靖紀

園長代理 主任保育士
檜澤 順子 夏堀 唯

保育士 保育士
平船 葵子 金山 晃司

保育士 保育士
毛塚 里瑚 宮川 愛美

保育士 保育士
皆川 佳穂莉 小林 茉莉

議会事務局

主な業務
町議会、議事録、議会報など

事務局長 関向 孝行

主任 主事補
竹林 亜里 ★向屋敷 苺

監査委員事務局

主な業務
監査

事務局長（併任）関向 孝行

議会事務局職員が併任

／ よろしくお願ひします！ ／

令和7年度採用の職員を紹介しします



福田 伸一
39歳
上野場
税務会計課 主任

金融機関での勤務経験を活かし、町民の皆様から信頼される職員になれるよう頑張っています。



田中 春那
26歳
下新町
健康福祉課 栄養士

軽米町の職員として、前職での経験を活かし、初心を忘れずに業務に努めています。他の職種の方とも連絡を密にとり、町民の皆様のお力になれるよう頑張ります。



塩田 嘉音
23歳
沢里
健康福祉課 栄養士

町での暮らしや、仕事にも早く慣れ、学生生活の中で学んだことを活かしながら、食の専門員として町民の皆様の健康をサポートできるよう精一杯頑張ります！



田口 麗奈
22歳
仲町
健康福祉課 保健師

私の長所は、先を予測して行動することができ、計画を立てて軌道修正をしながら物事を進めることができることです。この長所を今後も伸ばしながら、様々な方々と協力し、町の皆様に寄り添った活動を行えるよう精一杯頑張ります。



馬場 涼太
20歳
屋敷
産業振興課 主事補

専門学校にて2年間、ゲーム制作について学びました。一つの作品を作るために、複数人の意見を取り入れることの大変さとともに、作り上げたときの達成感も経験することができました。町づくりを一つの作品として捉え、自分にできることで地域に貢献できたらと考えています。



岡堀 渚
20歳
八戸市
産業振興課 主事補

町職員として町民の皆さんを支え、地域の課題解決に貢献できるよう努力していきます。今まで学んだことを活かし、早く業務を覚えて戦力になれるよう頑張ります。特に法令や規則の基礎知識をしっかりと身に付け、常に学び続ける姿勢を大切にしています。



中里 徹也
28歳
仲軽米
地域整備課 主事

新たな文化・交流の場「宇漢米館」、緑あふれる「フォリストパーク」、名産の雑穀、人気の木炭、豪華絢爛な秋まつり、そして「聖地」と呼ばれるほど、魅力あふれる軽米町で働くことができる誇りを感じています。町を愛し、町民の皆様から愛される職員を目指します。



向屋敷 莓
18歳
笹渡
議会事務局 主事補

高校での3年間、授業の一環で地元企業とコラボした商品開発に取り組み、改めて町の良さを知り、より多くの方に発信していきたいと思いました。同級生は進学や就職で地元を離れることが多いですが、数年後戻ってきたと思えるような町づくりをしていきたいです。



高橋 清楓
20歳
二戸市
教育委員会事務局 主事補

接客業のアルバイトを通じて相手の立場で考える大切さを学びました。国際文化学科で身につけた、多様な価値感を理解し柔軟に対応することの大切さから、住民の皆様一人ひとりに寄り添った対応を心がけ、信頼される職員を目指します。常に学び続けより良い行政サービスを提供できるよう努めています。



於本 寿衣
36歳
向川原
花のまち軽米こども園 保育士

新しい環境で、しかも子育てをしながらという今まで経験したことのない形で、不安もありますが、丁寧な仕事ができるよう心がけていきたいです。

地域おこし協力隊に 橋場さんを任命

令和7年4月から新たに1名の地域おこし協力隊が着任しました。

橋場 良夫 さん
盛岡市出身
【地域農業の担い手育成プロジェクト】



山本町長から委嘱を受ける橋場さん（左）

町消防団長



任期：令和7年4月1日～
令和10年3月31日

山野下 信夫 さん
のぶお
(山内駒木)

町固定資産評価審査委員



川原 純二 さん
じゅんじ
(車門)

【新任】
(任期)
令和7年3月13日～
令和8年3月31日
(前任者の在任期間)



本田 芳廣 さん
よしひろ
(観音林南)

【再任】
(任期)
令和7年3月13日～
令和10年3月12日

困ったら1人で悩まず

行政相談 をご利用ください

行政相談ってなに？

行政相談委員が行政（国、県、市町村）や独立行政法人などの仕事・手続き、サービスなどについて要望や困っていることなどをお聞きし、その解決の促進を図る制度です。相談は無料で、相談内容をはじめ、個人の情報や秘密は固く守られます。

行政相談委員は何をする人？

行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、地域住民の身近な相談役として相談を受け、相談者への助言や関係行政機関等に対する改善の申し入れなどを行っています。



町の行政相談員
はじめ
山田 元 さん

令和7年度相談日程

- | | |
|---------------|-------------------|
| ①令和7年5月14日（水） | 時間
10：00～12：00 |
| ② 7月16日（水） | |
| ③ 11月19日（水） | |
| ④令和8年1月21日（水） | |

相談場所 **かるまい文化交流センター宇漢米館
1階相談室**

歌 とスイーツのあま〜い1日 Karumai Town Sweets Festa !

宇漢米館開館記念イベントを締めくくる「軽米町Sweets Festa！」が、3月8日に宇漢米館で開催されました。プリンやカップアイス、クッキー、大福など、岩手県北地域を中心に県内のお菓子屋さんなど13店舗が出展。購入店舗数に応じて景品がもらえるシールラリーも開催され、多くの人が目当てのお菓子を買って行列をなしていました。ステージイベントでは、町ふるさと大使の神久保翔也さんが所属するアイドルユニット「甘党男子」によるダンスレッスンやIBCラジオの公開収録、ミニライブなどを開催。会場内には町内や近隣市町村、関東方面から約1千人が来館しました。

同記念イベントは、昨年5月から本年3月まで開催され延べ約6千人が来場しました。



観客も一緒に踊ったダンスレッスン



お目当てのお菓子を買求める来場者

消 防 功 労 表 彰 の 受 賞 報 告 団 員 1 6 名 が 栄 誉 受 け る

令和6年度岩手県消防表彰式が、3月26日にトーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）で開催され、町消防団員など16人が表彰を受けました。表彰式に出席した小野寺祐治団長（当時）をはじめ、本部員や受賞した団員の方々が町役場を訪れ、山本町長に受賞の報告を行いました。本年度の受賞者は右記のとおりです。（敬称略）



各章を受賞した町消防団員の皆さんが山本町長に報告を行いました

受章名	所属・階級	氏 名
消防庁長官表彰（永年勤続功労章）	本部付分団長	中野 弘
日本消防協会定例表彰（勤続章）	本部付分団長	井戸畑 昭博
消防庁長官表彰（永年勤続功労章）	本部付部長	小林 一幸
日本消防協会定例表彰（勤続章）	第2分団分団長	中村 保彦
	第7分団分団長	紫葉 守
	第8分団分団長	山下 幸彦
岩手県知事表彰（功績章）	第1分団分団長	中里 宜博
岩手県消防協会会長表彰（功績章）	第3分団第2部部長	福田 昭則
	第4分団第3部部長	稲森 和男
	第8分団第2部部長	東山 孝幸
	第8分団第3部部長	田代 紀勝
岩手県消防協会会長表彰（功労章）	第8分団分団長	中館 良紀
	第2分団副分団長	田中 政幸
	第6分団分団長	板橋 博文
岩手県消防協会会長表彰（内助功労章）		野中 直美
		紫葉 まゆみ

ワ クチンを子どもたちに 第一生命にキャップを寄贈

ペットボトルキャップの贈呈式が3月18日、県立軽米高校で行われました。同校家庭クラブを中心に、校内で回収されたキャップは23.75キ。第一生命保険㈱を通じ、途上国の子どもたちにポリオワクチンが贈られます。また空き缶のプルタブも2.45キ集めるなど、車いすの寄贈活動などに役立てられています。



継続して社会貢献の活動を続けている軽米高校の皆さん

地 域 の 課 題 解 決 を 探 究 軽 米 高 校 で 成 果 発 表 会

県立軽米高校1年生（当時）は2月25日、地域の課題や関心事をテーマに取り組む「地域探求」の成果発表会を行いました。町の課題や魅力について自分たちで考え、活性化への解決策や取組みを考案。ごみの減量や特産品のブランド化などのアイディアを発表しました。令和7年度は実践活動に取り組む予定です。



6グループが町の活性化についての考えを発表しました

鍛 え 上 げ た 腕 力 競 う 県 アーム レスリング 大会

第33回岩手県アームレスリング大会（岩手県アームレスリング連盟主催）が、3月23日に宇漢米館で開催されました。レベルや体重等に応じて18部門が設定され、県内の他、東北各地から延べ110人が出場。鍛え上げたパワーとスピード、テクニックがぶつかりあい、会場は熱気に包まれました。【関連：表紙写真】



レフェリーの合図で一瞬で勝負が決すること

希 望 を 胸 に 誓 う 言 葉 宇 漢 米 館 で 新 社 会 人 歓 迎 会

2025年二戸地域新社会人歓迎会（二戸地域雇用開発協会など主催）が、3月18日に宇漢米館で開催されました。本年3月に卒業し二戸地域への就職者が対象で50人が出席。代表して株式会社オノデラサイン（二戸市）の新社会人3人が「誓いの言葉」としての決意や抱負を語り、会場からは大きな拍手が送られました。



誓いの言葉で決意を新たにする新社会人



軽高だより

新たな門出 ～ 県立軽米高等学校を34名が卒業 ～

3月1日土曜日、軽米高校にて穏やかな日差しの中、卒業式が行われました。今年は34名が学び舎を巣立ち、就職・大学・短大・専門学校とそれぞれが新たな道へ踏み出します。

式では卒業生の大きな返事が体育館に響き渡り、3年間での成長した姿が見てとれました。式辞では卒業生へこれからの2つの出会いについてお話があり、苦難との出会いにより自分を成長させてほしいこと、人との出会いにより新たな発見をしてほしいことが伝えられました。卒業生の晴れやかな笑顔に、これからの活躍が大いに期待されます。



▲亀山校長から一人一人に卒業証書が手渡されました



卒業生代表による答辞

学校の様子はこちらからもご覧いただけます



ホームページ



Note



3年1組



3年2組



軽米町地域おこし協力隊通信

「軽米町Sweets Festa!」に1000人

地域おこし協力隊隊員 安達 隆行

町の魅力発信プロジェクトを担当している安達です。

3月8日、宇漢米館で「軽米町 Sweets Festa!」が開催されました。県北を中心としたお菓子屋13店舗分のお菓子が集まったこのイベントでは、アイドルユニット「甘党男子」をメインゲストに迎え、IBCラジオの公開収録やゲストと一緒に楽しめる企画も加わり、およそ1,000人のご来場者様にきていただく結果となりました。私は、ポスター・パンフレット等のデザイン制作の他、全体の企画・連絡を行うイベント主催に携わらせていただきました。宇漢米館オープニングイヤーの締めくくりを飾るイベントが盛況に終わられて嬉しいです。7年度も、町の魅力がより多くの人に広まるように活動していきたいと思います。



姉妹町だより

図書館の仕事とは? ～こども1日司書体験～

2月23日、図書館司書の仕事を理解することで図書館を身近に利用してもらうため、「こども一日司書体験」を小学校4～6年生を対象に開催し、10人が参加しました。司書の仕事について説明を受けた後、本の貸し出しや返却を行うカウンター業務や返却された本を本棚に戻す配架業務などに挑戦しました。たくさん本を管理するため、決められたルールに従い働く司書の仕事に参加者は一生懸命に体験していました。



たくさん本を扱う図書館司書の仕事に挑戦

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約43,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

セレモニーホール

玉泉院

0120-494-109

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

その人生に感謝を。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600

久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061

軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109

福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440

九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

一緒に働こう!!

プライフーズ株式会社 軽米工場

従業員募集

週1回から短時間でも構いません

従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当: 和田まで)

未来に、まっすぐ。食卓に、まっすぐ。

Prifoods
プライフーズ

News from library

図書館だより

おすすめの本を紹介するコーナー

しおり
■平内 志織 さんお気に入りの一冊



平内 志織 さん
(晴山小学校2年)

ありこのおつかい

いしいももこさく／なかがわそうやえ (福音館書店)

ありこがカマキリにたべられて、カマキリがとりたべられて、とりがねこにたべられて、ねこがくまの子にたべられてどうなるのだろうとおもいました。でも、おかあさんがくまの子のおしりをたたいたら、ポンとねこが口からとび出してきて、そのあとに、とりとカマキリとありこがどんどん口から出てきたのであんしんしました。さいごに、みんなでおたんじょうパーティーをしたのがたのしそでした。



Dreams come true

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

こうが
澤尻 幸芽 さん (小軽米小学校2年)

これから頑張りたいこと

ぼくの将来の夢は、トラクターの運転手になることです。どうしてかというと、ぼくのお父さんが牛を飼っていて、大人になったらぼくもお父さんと同じような仕事をしたいと思ったからです。ぼくは、牛は大きくてちょっとこわいので、牛ではなく豚を飼ってえさやふんを運ぶ仕事をしたいです。そのために今からお父さんのトラクターと一緒に乗って操縦を見て覚えたいです。

それから学校では勉強を頑張って字をきれいに書けるようになりたいです。計算も頑張って大人になってから役に立つようにしたいです。2年生でも頑張ります！



児 童 書



おすしのおうさま

さく／山本祐司
(ほるぷ出版)

つやつやのごはんが、しゃりになりました。「おすしのおうさまになるぞー！」きれいなまぐろ、ぷりぷりのえび、ふっくらたまご…さあどれにする？

一 般 書



追跡

著／伊岡瞬 (文藝春秋)

東京都武蔵野市で起きた住宅火災。焼け跡から3人の遺体が見つかるも、息子夫婦と思われた2人の身元がわからない。さらに子供も姿を消していて—

4月のテーマ図書展

パッパカパン！

4月12日は『パンの記念日』です。1842年(天保13年)のこの日、日本で初めてパンが焼かれたことに由来します。今月は、簡単にパンが作れるレシピ本やパンにちなんだ楽しい絵本などを用意しましたので、ご利用ください！本を眺めているだけで、パンが食べたくなっちゃうかも・・・

4月30日まで開催中です。



Unique poems

町文化協会 北光吟社 3月例会句会

春めくや町誌繙く 三上 千栄女	春節にわが冬杳の寿命尽く 千 葉 ふみ子	ノスリ飛ぶ過疎の町にも雨水かな 中 野 とき子	夕映えの木々の大揺れ雪解風 松 村 英 子	枯庭や彩りこいし春こいし 川 崎 郁 子	北風や武蔵の野辺に揺れる木々 長 島 瀧 泉	城下町ビルの間淡き冬の虹 丹 下 美恵子	節分や大豆カラコロ祖母真似て 君成田 美代子	嵩増しつ銀の景色や春遠し 高 橋 美智子	今は昔馬櫓の鈴や市の日へ 大清水 雪 子
--------------------	-------------------------	----------------------------	--------------------------	-------------------------	---------------------------	-------------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------

町立図書館からのお知らせ

4月の図書館ひろばはお休みです。

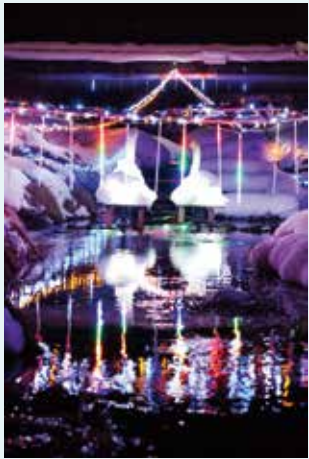
4月の休館日は7日、14日、21日、28日です。

開館時間 〈火～金〉9:00～18:30 〈土日祝〉9:00～17:00

お気軽にお越しください



2024 年グランプリ作品
ko.souma さん



← koko_huku さん



↓ numaboooooooooon さん



↓ ichigbc318 さん

かるまい冬灯り
Instagram フォトコンテスト
たくさんのご応募
ありがとうございました

かるまい冬灯りイルミネーションは、令和6年11月17日から7年1月19日まで、町防災センター周辺で開催されました。軽米町観光協会が募集したフォトコンテストには98点の応募があり、そのうちグランプリ1点、準グランプリ2点、入選3点などが選ばれました。



準グランプリ作品
numaboooooooooon さん

入選作品

産業振興課からのお知らせ

令和7年度町のイベント情報

イベント名	日にち	内容
森と水とチューリップフェスティバル ▶雪谷川ダムフォリストパーク・軽米	5 / 3 (土・祝)	ステージイベント (オープニングセレモニー)
	5 / 4 (日・祝)	林業振興まつり
森林ウォーキング in 折爪岳 ▶折爪岳・ミレットパーク周辺	6 / 22 (日)	雄大な折爪岳の自然とのふれあい、ウォーキングをお楽しみください
かるまい夏祭り ▶町中心部	7 / 26 (土)	商店街イベント (大町、仲町、荒町) 花火大会・青年部フリーマーケット
	7 / 27 (日)	ナニヤドヤラ流し踊り
軽米秋まつり ▶町中心部	9 / 13 (土)	神輿渡御・山車運行
	9 / 14 (日)	消防演習・軽米音頭流し踊り
	9 / 15 (月・祝)	神輿還御・山車運行
食フェスタ in かるまい ▶かるまい文化交流センター 宇漢米館	10 / 19 (日)	軽米町の地域産業を支える団体、事業者などが一同に会する食の祭典です！ 食欲の秋にぴったりのイベントです
かるまい冬灯りイルミネーション点灯式 ▶軽米町防災センター周辺	11 / 23 (日)	町内のみなさんが飾付けたイルミネーションを点灯します！ 寒い軽米町のあったかいイベントです♡
観光と物産キャンペーン ▶八戸市内	令和8年 2 / 21 (土) 2 / 22 (日)	軽米町産の新鮮野菜や特産品を町外量販店で販売します！ 販売の他、豪華賞品が当たる抽選会も行います



今年も約15万本のチューリップが皆さんをお迎えします！
チューリップフェスティバル期間中は、町内事業者による飲食店の開設や、インスタグラムフォトコンテストが行われます。ステージイベントや林業振興まつりも開催されますので、お誘いあわせのうえご来場ください。

フェスティバル開催期間▶4月26日～5月11日
チューリップ園の入園料▶大 人400円 (軽米町在住の人300円)
子ども200円 (軽米町在住の人150円)
※町内在住の人は住所が分かるものをご持参ください。



軽米町観光協会はこちら

【問い合わせ】
産業振興課 商工観光担当 (☎46-4746)

宮 沢 歯 科 医 院

健康は『健口』から						
◀診療科目▶	診療時間	月	火	水	木	金 土
一般歯科	9:00～12:00	●	●	●	●	● ●
口腔外科	14:00～18:00	●	●	●	休	● ●
※予約制・当日予約可		休診日 日曜・祝日 第1,3土曜日				
宮沢歯科医院 軽米町		検索	九戸郡軽米町軽米8-105 ☎0195-46-2953			

中小企業の繁栄と発展をサポートします

丸 橋 弘

税 理 士 事 務 所

税理士 丸橋 弘 (東北税理士会所属)

相続税・贈与税・所得税・法人税・消費税	
丸橋弘税理士事務所	検索
TEL:0178-32-0170	
八戸市売市一丁目12-5	

白山台くに眼科

日帰り白内障手術・小児眼科 医療法人 仁久	
理事長 日本眼科学会認定専門医 濱端 久仁子	
診療時間	月 火 水 木 金 土
9:00～11:30	● ● / 手術 予約のみ ●
14:00～16:30	● ● / 注射 ● /
休診日:毎週水曜・第4土曜・日祝	
TEL:0178-51-9251	



手造り
仕出し

味 彩

純和鶏 (唐揚げ・焼き鳥)

テイクアウト予約承ります

折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

みんなの国民年金

国民年金保険料は
納期限までに納めましょう

令和7年4月分から令和8年3月分までの国民年金保険料は、月額17,510円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。なお、現金で保険料を納付する方で前納を希望する場合は、役場または年金事務所にご相談ください。

納付期限は法令で「納付対象月の翌月末日」と定められています。納期限までに保険料を納めないと障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合がありますので、忘れずにお納めください。

また、所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、お近くの年金事務所や役場の国民年金窓口へご相談ください。※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

【問い合わせ】

ねんきん加入者ダイヤル
(☎0570-003-004)
二戸年金事務所 (☎23-4111)
町民生活課 (☎46-4734)

軽米病院だより

広報かるまいでの発信

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

「軽米病院だより」を2カ月に一度担当しています。今までお伝えしたことを、現状を踏まえながら振り返ってみました。

軽米町ホームページの「広報かるまい」から過去の記事を見ることができます。今後も、皆さんの為になる情報を発信していきます。

▶R7.2「5類になったとはいえ」：インフルエンザよりコロナの方が10倍以上も死亡率が高く、特に80歳以上は顕著です

▶R6.12「健康保険証の話」：健康保険証の新規発行が12月2日で終了し、今持っている保険証は最長1年間は有効。今後は資格確認書やマイナ保険証に変わります

▶R6.10「救急車有料化の話」：三重県松坂市

で始まり、値段は7700円。岩手はまだですが、その後茨城県でも開始されました。二戸圏域での救急車利用状況は多数にのぼり、パンク寸前です

▶R6.8「レスパイト入院の話」：自宅で介護されている方で、介護者が疲れてきた時に病院への入院が可能になりました

▶R6.6「ACPって何?」：アドバンス・ケア・プランニング。人生最終段階に向けてご家族で話し合いをしてほしいです。人間の死亡率は100%です

▶R6.4「病院の得手・不得手」：二戸、一戸、軽米の各県立病院の特徴について触れました。二戸でも大きな事故には対処できず、救急センターの久慈でも、今では脳血管疾患は全て八戸へ搬送するようになりました

▶R6.2「災害派遣医療チームについて」：一昨年は能登の大地震でしたが、今は大船渡へ各病院から応援が出ています

女性検診を受けましょう

今年度も子宮頸がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症予防検診を実施します。自身の健康のため、定期的に受診しましょう。

◆対象者と検診費用

がん検診は自己負担が1,000円になるよう、町で補助しています！

	奇数年齢	検診費用
子宮頸がん検診 (年度末21～79歳)	案内を送付	5,500円 → 1,000円 (年度末21歳の人は 無料)
乳がん検診 (年度末41～79歳)	案内を送付	5,060円 → 1,000円 (年度末41歳の人は 無料)

年度末は令和7年度末

◆検診料金について

満70歳以上の人、65歳以上70歳未満の人で後期高齢者医療制度に該当している人、生活保護世帯の人は無料で受診できます。

※偶数年齢または80歳以上で検診を希望する人は、健康ふれあいセンターに申し込みください。

		検診費用
骨粗しょう症 予防検診	年度末41、46、51、56、61、66、71歳の の人に案内を送付	500円
	上記以外の方は 健康ふれあいセンターに申し込み	1,980円

※70歳以上(71歳を除く)でも全額自己負担となります。

◆持ち物

○検診票 ※必要事項を記入したもの

○無料クーポン(対象者のみ)または受診費用

◆日程

日にち	受付時間	会場
5月9日(金)	9:30～11:00	小軽米生活改善センター
	13:30～15:00	山内地区交流センター
5月10日(土)	9:00～11:00 13:00～14:30	農村環境改善センター ※骨粗しょう予防検診
5月11日(日)	9:00～11:00	農村環境改善センター ※骨粗しょう予防検診
5月12日(月)	9:30～11:00	農村環境改善センター

※骨粗しょう症予防検診は**土日のみ(5/10,11)**に実施します。

【問い合わせ】

健康福祉課健康づくり担当(健康ふれあいセンター内) ☎46-4111

戸籍の窓口

2月1日～2月28日 ※敬称略

♡おしあわせに

{ 紫葉 誠人 内城
柴田 真紀子 一戸町

★おめでとう

竹澤 幸明 圭祐・和紀 萩田
エ藤 太亮 慎一・綾子 和当地

●おくやみ

松山 茂男 (85) 上増子内
若山 政義 (77) 大町
横島 ツヤ (97) 横枕
エ藤 ケイ子 (77) 山内大久保
エ藤 サヨ (70) 下新町
小西 カス (87) 駒板
古里 フミ (82) 上晴山
小笠原 健二 (71) 沢里
大清水 久一 (78) 向川原
本田 巖 (87) 横枕

人の動き

令和7年2月28日現在(カッコ内は前月比)

人 口 7,869人 (-4人)
男性 3,862人 (+2人)
女性 4,008人 (-6人)

世帯数 3,637世帯(-6世帯)
転入 10人 転出 6人
出生 2人 死亡11人

火災・救急

2月末(カッコ内は1月からの累計)

火災 0件 (0件)
救急 26件 (67件)

交通事故

2月末(カッコ内は1月からの累計)

人身事故 0件 (0件)
死亡者 0人 (0人)
物損事故 11件 (25件)



鳥獣被害防止対策

⑧ イノシシやシカは 意外とジャンプしない

農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域 堂山 宗一郎

イノシシやシカは、柵を飛び越えるイメージを持たれがちです。しかし、思ったよりジャンプしないことが調査によりわかってきました。私たちの研究グループでは、イノシシの跳躍力試験を行いました。目の前に高さ80㌢の柵を置いても、飛び越えるイノシシはいませんでした。低い高さから徐々に上げていく訓練を繰り返して、やっと80㌢程を飛び越えました。野外の試験では、ジャンプの得意な個体だけが100㌢を飛び越えましたが、それも低い高さから訓練しての結果でした。

シカでも試験を行いました。いきなり高さ100㌢を飛び越えたのはオスだけで、メスは越えませんでした。訓練をするとメスも飛び越えるようになり、オス135㌢、メス123㌢が最高記録でした。野外の試験では、最高記録が140㌢でした。

▶柵を飛びより潜り込むのが好きなシカ



一方で、イノシシやシカが高い柵を飛び越える姿を見たという話もよく聞きます。それには理由があります。イノシシやシカにとって足の怪我は命に直結する一大事です。そのため、柵の中へ侵入する時は怪我をしやすいジャンプをできるだけ避け、柵の隙間から潜り込むなど、安全第一な行動をとります。しかし、人間に見つかった時などは命に関わる緊急事態のため、足の怪我よりも逃げることを優先して柵を飛び越えます。

平地に設置する柵であれば、イノシシで1㍍、シカで1.6～1.7㍍程の高さで飛び込みによる侵入を止めることができます。傾斜地に設置する場合は、動物の目線が上がってしまうので高さを上げて調節してください。

※このコーナーは全12回のシリーズで掲載します

休日当番医

日	急患（午前9時～午後5時）	電話	歯科（午前9時～正午）	電話
4/20	千葉耳鼻咽喉科医院(二)	26-8133	菅原歯科医院(二)	27-3301
4/27	かわさきクリニック(二)	26-9900	國香歯科医院(二)※石切所	23-2764
4/29	松井内科医院(一)	33-2201	菅原歯科クリニック(二)	23-1180
5/3	おりそ内科循環器クリニック(二)	22-2251	小野寺歯科医院(一)	33-3050
5/4	菅整形外科皮膚科クリニック(二)	23-7311	みさわ歯科医院(二)	43-3115
5/5	金田一診療所(二)	27-2205	沢藤歯科医院(二)	25-4002
5/6	いちのへ内科クリニック(一)	33-2701	右門歯科クリニック(二)	38-2288
5/11	二戸クリニック(二)	25-5770	ぼっぱ歯科クリニック(一)	31-1182
5/18	カシオペア医院(二)	23-3331	こしみず歯科クリニック(一)	33-4618

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町



写真募集中

軽米町内の景色や風景、町内に住むお子さんの写真を募集しています。採用された方には図書カードをプレゼント！ご応募お待ちしております！



広告募集

「広報かるまい」と「町ホームページ」への有料広告を募集しています。事業所・営業所のPR、イベントの告知などにご活用ください。

詳しくはホームページをご覧ください。



あとがき



今年度から広報担当になりました小田島です。初めての広報担当で不安と緊張でいっぱいですが、町の魅力を広く発信できるよう頑張ります！これから様々な場所や場面で取材にお伺いすると思いますので、よろしくお願いします！(kai odashima)

相続

手続きや遺言書作成支援は
当事務所にお任せ下さい
行政書士
林かずよし事務所
行政書士 林 和純(岩手県行政書士会所属)
「何からすればいいか、わからない…」大丈夫です！お気軽にご相談ください。
TEL.090-7076-6484 岩手県九戸郡軽米町円子

軽米の輝き人 vol.48

One and only brilliance



軽 米 町 立
晴 山 小 P T A
Hareyama Elementary School PTA

晴山小学校PTA（大志田匠祐^{しょうご}会長）は、令和6年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞した。学校行事や健康づくり活動、山内神楽の伝承活動などの各種活動を、学校と保護者、地域が連携・協働し展開していることが評価され、今回の受賞につながった。

同小PTA会長の大志田さんは、一戸町の出身で結婚を機に軽米町に移住。現在は、実家の畜産業に汗を流す傍ら、晴山小の子どもたちのために、PTA活動にも精力的に取り組む。親子で取り組む健康チャレンジウィークでは、各家庭での取組をPTAが自らとりまとめるなど、学校に頼り切ることなく主体的に活動を進めている。各家庭においても、多くの保護者が子どもに寄り添い一緒に取り組む。「人数が少ないこともあり、会員のつながりも強い。みんな協力的」と、各種活動がうまく展開できている理由を分析している。

現在のPTA会員は37名。人数が少ないなかで効果的な活動が進められるよう、これまで6つあった専門委員会を3つに統合するなど、組織の改善を図ってきた。仕事やPTA活動に動かしむ傍ら、自らは消防団にも所属し、地域の安全安心を守っている。「自分たちの活動が、子どもたちの学校生活につながっていると感じるのがPTA活動のやりがい」と話す大志田さん。地域のつながりを大切に、これからも「地域のたから（こども）」を守り、育む活動が期待される。



軽米町のホームページ・SNSはこちらから！
フォローや友達登録よろしくお願いします。

